

# かつの微生物農法研究会便り

H20.1.5 Vol.1



初春に雲まとう南部片富士(岩手山)。

## 今年もよろしくお願いたします！

新年子年がスタートいたしました。よく、子年は食うには困らないと言い、また子(ねずみ)は福を呼び込むとも言います。が、米蔵を抱える私たちにとっては昔から子こそ大敵だったりもします。また子年は豊作周期にあたるという話があるものの、東北地方の五年周期の冷害年にあたるのも今年。プラスマイナスでどちらにころぶやら、といったところですが…。年々試行錯誤を続けている私たちの米作りは、天候に左右されないような栽培を心がけており、五年前の冷害年にもそれは実証済みなので、今年も自信を持って美味しい米作りに取り組みたいと思っています。一方、燃料をはじめとする原料の高騰やそれに付随する生活必需品の値上がりなど、地方で農業を営む私たちにもとても厳しい現状ですが、比 地鶏に代表される食品偽装の不審を払拭すべく、あるいはすぐそこにある食糧危機に抗うべく、そして食べていただく皆さんと作っている私たち双方が喜べるような米作りをしてまいりますので、今年もよろしくお願いたします。

## 「微生物農法」って何のこと？

水田の土の中には沢山の種類、膨大な数の微生物が活動しています。私たち人間のお腹では善玉菌と悪玉菌のバランスが崩れると体調が悪くなりますが、イネにとってのお腹を水田土壌、とらえたのが微生物農法です。水田の土も微生物のバランスを整えてやるのがとても重要で、そのバランスが崩れるとイネが病気にかかりやすくなったり、生長が上手くいかなかったりします。有機肥料や堆肥で微生物バランスを良好に保つことで、健康で自ら美味しくなる

## 食べてお得なサービス実施中。

ポイントシールをためて送ると必ずもらえるプレゼント！



お買い上げいただいた商品についてくるシールを集めて専用台紙に貼って送ると、お米などをもらえるプレゼント！ お問い合わせは 0120-08-2028 まで



雪の無かった去年の正月から一転、今年はたんまり積もった一面の銀世界。

## TOPICS

テレビでおなじみの「3分クッキング」テキスト雑誌に、微生物農法米あきたこまち「花輪ばやし」の広告を掲載中です。食卓にとっても役立つ雑誌です。

# 生産地から

この冬は12月から久々に冬らしい冬となり、若干の雨はあったものの(昔は12月~2月に雨が降るなど有り得ませんでした)それなりの積雪で新年を迎えることとなりました。すでに-10も何度か経験しており、厳しい冬を実感しています。それでいて灯油の高値はまたいろんな意味で厳しいわけですが、筆者からすれば、なんとなく乾燥した風が吹く東京の寒さより雪に囲まれていた方が寒さを感じない(そんなはずは無いのですが)気がするのです。雪国に慣れてしまっているからでしょうか？



何もかも真っ白に雪で覆われる鹿角地域だが、冬季の晴天日は雪国にしては意外と多い。吹雪く日はとてつもなく凍てつくが、モノトーンの世界で見上げる青空の鮮やかさは、雪国ならではの感動がある。

冬の十和田湖のロングランイベント「十和田湖冬物語」は、光に彩られた美しい雪の回廊、青森・秋田・岩手各県の名物料理や地ビール、氷のワインバー、各県のお祭り、毎日の打ち上げ花火などなど、一日中楽しめるイベント。今年はそのに加えて、十和田湖や八幡平などの名所を巡るバスツアー「冬の万華鏡」という企画も。このツアー、私たちのお米「花輪ばやし」がもれなくプレゼントでついてくる。う~ん、お得。

「冬の万華鏡」について詳しくはこちらへ

お電話でのお問合せ先

十和田八幡平観光物産協会

0186-23-2019 (TEL)

0186-23-7715 (FAX)

十和田八幡平 2007年12月~2008年3月

## 雪の万華鏡

ゆきのまんげきよう

1週間遊ばすで運る冬の十和田八幡平

Produced by (社) 十和田八幡平観光物産協会

秋田花まるっ

秋田県産米「あきたこまち」全員にプレゼント

(社)十和田八幡平観光物産協会ホームページ  
http://www.ink.or.jp/~kankou18/

1200年以上の歴史をもち、1月2日の大日堂舞楽が国の重要無形民俗文化財にもなっている大日靈貴神社(おおひるめむぢんじゃ)の狛犬も、雪をかぶってモヒカン頭に。



こちらのブログでは鹿角地域の日々様子がご覧いただけます。  
携帯版はこちら

たんぼ小町ちゃんと  
かつの三姫の鹿角探訪記

http://blog.livedoor.jp/kazuno2007/



美味しいお米とりんごのご注文 / お問合せ先は・・・

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字赤川端7-3

有限会社 安保安太郎商店

フリーダイヤル: 0120-08-2028

e-mail kintaro@umaikome.jp



## 銘産 かつのりんご

お問い合わせ・ご注文は  
(有)安保安太郎商店または下記まで  
〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字小平51

ひらの  
平野りんご園

TEL 0186-25-2208 FAX 0186-25-3113

http://www.eurus.dti.ne.jp/~k-apple/

食べるなら鹿角りんご、  
売るなら弘前(ひろさき)  
りんご。りんごの一大産地、  
青森県弘前青果市場の人々が  
言う言葉です。鹿角地方特有の  
寒暖の差が、見た目はともかく  
絶妙な味覚のりんごを作るの  
です。

ふじ5kg 2,800円

ふじ10kg 5,000円

(税込み、送料別)

その他お問合せ下さい。



園主 平野亮一



平野りんご園より直送

ぜひ一度  
かつの  
鹿角へ遊びに  
来てみて下さい!!

有限会社 安保安太郎商店  
かつの微生物農法研究会  
事務局  
文・写真: 安保 大輔